

2011年1月28日

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー 代表取締役 交代のお知らせ

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー(住所:東京都千代田区)は、2011年1月31日付けで大瀧守彦が代表取締役を退任することに伴い、同年2月1日付けで、デイビッド・R・スミスの代表取締役就任が決定いたしましたのでお知らせいたします。

現 代表取締役である大瀧守彦は 1991 年の入社と同時に営業部門を立ち上げ、同年 10 月、日本に初めて使い捨てソフトコンタクトレンズ「アキュビュー」を導入し、今日、主流となった使い捨てソフトコンタクトレンズ市場の礎を築き上げました。1995 年には日本の患者さまと眼科医の強い要望に基づき、全世界に先駆けて日本で初めて、世界初の 1 日使い捨てコンタクトレンズ「ワンデー アキュビュー」を導入し、翌年、代表取締役に就任しました。以来 15 年にわたり様々な製品を世に送り出し、トップブランドとしての「アキュビュー」の揺るぎない地位を確立しました。

新たに代表取締役に就任するデイビッド・R・スミスは、ジョンソン・エンド・ジョンソン ビジョンケアにおいて、アメリカ、日本(1997 年～1999 年)、ヨーロッパなど各国で活躍し、営業、マーケティングを中心に事業経営において優れた業績を残してきました。昨年 8 月、日本のビジョンケア カンパニーの事業本部長として赴任し、前回の赴任時同様、大瀧の下で、手腕を発揮してきました。世界の多様な国々や文化への深い理解、豊富な経験と持ち前のリーダーシップにより、日本のビジネスに多大な貢献をもたらすと期待されています。

2011 年の今年、使い捨てソフトコンタクトレンズ「アキュビュー」発売 20 周年を迎え、新しいリーダーのもと、「アキュビュー」ブランドのさらなる成長とコンタクトレンズ市場の拡大を目指して参ります。

なお、現 代表取締役の大瀧守彦は代表取締役退任後も、3 月末までの間、職務の円滑な移行のためデイビッド・R・スミスを支援いたします。



<新代表取締役の略歴>

デイビッド・R・スミス(David R. Smith)

1960 年生まれ(50 歳) 米国出身、ミシガン大学卒業

1988 年にジョンソン・エンド・ジョンソン ビジョンケアに入社以来、米国営業部門で要職を歴任し、その後 1997 年から 1999 年まで、営業・マーケティング本部長として日本での任務を経験。

2000 年には営業部門のバイスプレジデントとして米国に戻り、2007 年には、グローバルフランチャイズ(米国本社)において営業・マーケティング担当バイスプレジデントを務めました。

2008 年にはロンドンに拠点を移し、マネージング・ディレクターとして西ヨーロッパのビジネスを統括しました。